



町民レクリエーション大会 千人が軽スポーツ楽しむ

県レクリエーション地方大会を兼ねる第4回町民レクリエーション大会が10月24日、町総合運動場で約千人が参加して行われ、ソフトバレー、インディアカ、スーパードッチボールのゲームやチャレンジコーナーで各種軽スポーツを楽しみました。



踊るようにステップをふむ(レッツ・プレー・バンパー)

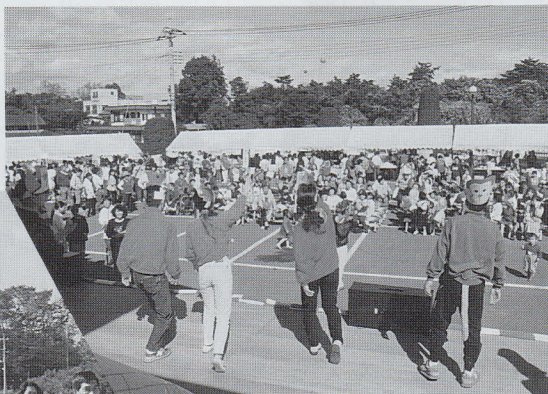
健康と福祉の祭典

多彩な催しに4千人が来場

第8回壬生町健康ふくしまつりが10月24日、町保健福祉センターを主会場に開かれ、親子連れやお年寄り、子どもたちなど約4千人の人出で賑わいました。

まつり

多ぜいの観客でにぎわった手話劇(サル・カニ会戦)→



←晩秋路にさわやかな汗を流した健康ウォーク

健康標語

小学校の部(6年生)

●最優秀賞

「健康が生みだす笑顔 家族の輪」
壬小 藍田 礼子

●優秀賞

稲小 阿久津幸恵
陸小 佐藤 信江

●佳作

羽小 山ノ井史江
藤小 橋本 香

●佳作

東小 押田 歩美
" 関口 千鶴

●佳作

北小 島田 裕介
" 栗又 尚美

●佳作

睦小 佐藤 美幸
" 酒井 美恵

●佳作

壬小 斎藤あすか
" 坂本 啓太

●佳作

安小 塚原 智明
" 神永 智也

●最優秀賞

「健康は てきどな運動 良い食事」
壬生中 阿久津英明
優秀賞 壬生中 飯嶋 由美

●佳作

南大中 柏倉 智弘
壬生中 荒川 渡

●佳作

" 大田原 恵
" 橋本 知真

●佳作

" 矢内 良子
" 大島 順子

●佳作

南大中 金丸 明広
" 青木 公良

●佳作

" 木村 武司
" 野口 秀一

●佳作

" 石原由加理
" 坪子 哲哉

●最優秀賞

" 桑川 祥子
" 柄目 幸子(上通町)

●最優秀賞

「過信せず 毎年受けます 健康診断」
平野五十男(幸町四)

●最優秀賞

白石 為雄(緑町二)
渡辺 清雄(国谷二)

●最優秀賞

荒川 博(台宿)

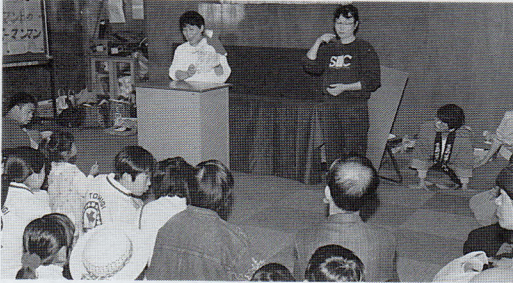
福祉標語

小学校の部(6年生)

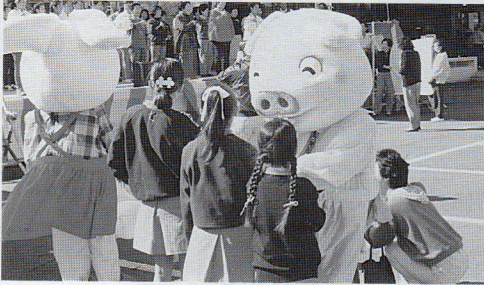
●最優秀賞

健康ふくし

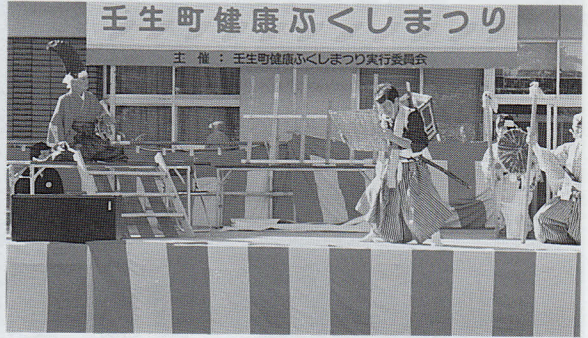
多せいの人でにぎわった
指人形劇



訪れる人を楽しませ
た子ブタさん



中村歌舞伎一座の
熱演の様子



「心の中のやさしさを あなたも生かしてみませんか」

◆優秀賞

東小 関口 千鶴
羽小 荒川 知久
安小 栗原 曉仁

山崎 美幸
神永 達也

町田 純一

藤小 橋本 由美

稲小 高久 敬子

東小 高山 岳王

睦小 白石 真弓

窪田美千代

石川 大輔

壬小 松本 芳幸

齋藤あすか

和貝 綾子

北小 大島 弓佳

中学校の部(1年生)

◆最優秀賞

「だれにでも手をさしのべるやさしさを」南大中 原子亜季子

◆優秀賞 壬生中 八木澤 恵

◆佳作 壬生中 荒川 尚子

相田 豊

鈴木ひとみ
榎井 健史
飯野 由記

南大中 佐久間ゆずる

鈴木 健司

毛塚 麻衣

廣瀬むつみ

柏倉 智弘

瓦井真由美

坪山 智昭

保健団体部門

安塚献血会

福祉部門

福祉施設職員

瓦井 敦郎(せせらぎ学園)

小牧 幸子()

内山 潤子()

本郷 敦子(しもつけ荘)

配食サービスクラブ

宮田 春江(幸町三丁目)

渡邊 タキ(安塚二)

佐藤 益一(安塚中央)

社会福祉法人

社会福祉法人せせらぎ会

社会福祉法人

社会福祉法人

社会福祉法人

功労者表彰

保健個人部門

嘱託医師

安薬 之孝(幸町二丁目)

福田 貞男(緑町二丁目)

母子保健推進員

丸山 サキ(東下台)

大栗由美子(至宝町南)

大橋 文(福和町)

保健団体部門

安塚献血会

福祉部門

福祉施設職員

瓦井 敦郎(せせらぎ学園)

小牧 幸子()

内山 潤子()

本郷 敦子(しもつけ荘)

配食サービスクラブ

宮田 春江(幸町三丁目)

渡邊 タキ(安塚二)

佐藤 益一(安塚中央)

社会福祉法人

社会福祉法人

社会福祉法人

社会福祉法人

社会福祉法人

感謝状

家庭介護

和久井 香(六美町南二)

後藤 静江(舟町)

自治功労者表彰

功績をたたえ19名を表彰



栄えある表彰を受けた表彰者のみなさん

町発展などに功績を残された方を表彰する自治功労者表彰式が11月2日、受賞者並びに来賓多数の出席のもと役場正庁で行われました。

自治功労者表彰は、永年にわたり本町発展に寄与された方をはじめ、他の模範となる行為をされた方など、行政・産業・教育・その他各方面において功績を残された方々に対し、その功績をたたえ、広く町民に周知いただくために、毎年表彰しているものです。

今年、功労者17名、徳行者2名の19名の方々が表彰され、清水町長から表彰状及び記章、記念品が贈られました。

表彰

功労賞

◎15年以上福祉委員の職にあつた者

落合 トク

羽生田 2351番地
鈴木 貴夫

北小林 274番地

◎20年以上条例又は規則で設置した非常勤特別職にあつて功績があつたと認められる者

小峰 馨

本丸二丁目10番7号

松橋 フミ

壬生甲 597番地2

◎通算により、消防団員・町議会議員・選挙管理委員会委員の職にあつた者

早乙女 雅一

安塚 2004番地1

◎通算により、福祉委員・国民年金協力委員の職にあつた者

石黒 ミト

中央町 15番6号

◎通算により、社会教育委員・教育委員の職にあつた者

亀田 和己

北小林 298番地

◎通算により、文化財保護審議会委員・教育委員の職にあつた者

中里 晃教

上稲葉 2849番地

◎通算により、文化財保護審議会委員・教育長の職にあつた者

榎木 恒

七ツ石 790番地

◎20年以上町職員として勤務し、成績優れ功績があつたと認められる年齢50歳以上の者

荒川 和子

大師町 14番40号

植竹 勝美
羽生田 766番地

枝 茂男
宇都宮市駒生町 765番地28

衆川 暁夫
上田 411番地3

衆川 邦夫

安塚 859番地16

佐藤 悦子
壬生甲 3803番地23

塚田 征夫

安塚 2075番地4

徳行賞

◎町に1件100万円以上の金品を寄附した者。ただし受益者の当該受益に関する寄附を除く。

中嶋 治美

元町 4番13号

人見 守豊

宇都宮市江野町 6番12号

人見 行保
東京都府中市本宿町四丁目10番41号

交通安全作文

壬生町交通安全市民大会（9月24日）の席上、交通安全作文の最優秀賞として発表された幸村友子さん（睦小3年）と阿部 徹君（安塚小6年）の作文を2回にわたって紹介します。

今回は、幸村友子さんの作品です。

交通ルールは守ろう

睦小学校3年 幸村 友子



その日、わたしは、母とさんぽに出かけました。母は、「歩きだとかれちやうから、自てん車で行こう。」と言いました。

母が自てん車を運でんし、わたしは、後ろの台にのりました。

「出発するよ。」

「うん、いいよ。」

あまり車の通らない細い道路を、自てん車は走り出していきました。

「ここ立ってもいい。」と母にきました。母は、「気をつけてね。」と言いました。

わたしはうれしくなって、台の上に立ちました。速くまでよくけしきが見えます。やったあ、と思ったとたん、いきなり

右足がすべりました。「あぶない。」

自てん車ごと、わたしも、母も、車道の方へたおれました。後ろを見ると、こちらに向かつて、車が走ってきています。

「お母さん、後ろに車が来ているよ。」

母とわたしは、大急ぎで起き上がり、自てん車をおして、左の方へよりました。

わたしたちの目の前を、車が通りすぎていきます。それを見つめながら、わたしは、ぞつとしました。もし、道路にたおれたちやうどそのとき、車が通っていたとしたら……。考えたくないことです。

楽しいはずのさんぽが、いやなものになってしまいました。家に着いて、ふともものところをすりむいているのに気がつきました。母のひざからは、ちがたくさん出ています。

きずの手当てをしながら、今のでき事について、何がけなかつたのか話し合いました。自てん車の二人のりはいけないことなのにそれをしてしまったこと。そして、自てん車の台に立ちのりをしてしまったこと。

いけないこととよくわかっていながらも、二人のりや立ちのりを少しぐらいたってだいじょうぶだという気のゆるみが、このような事をまねいたのだと思います。大きなじこにならなくてよかつたとほつとするとともに、これからは、交通あんぜん

にじゅうぶん気をつけようと反せいしました。自てん車にのるときは、かならずヘルメットをかぶること。二人のりをしないこと。わたしはだいじょうぶという気持ちをして、自分のいのちは自分で守るど力をするの大切さをかんじました。

3歳児「良い歯のコンクール」

入賞者を表彰

歯科保健状態の向上を図るため、今年から3歳児検診を受診したお子さんを対象に「壬生町3歳児よい歯のコンクール」を実施しました。

受賞者365名の中から10名が入賞し、健康ふくしまつり会場で表彰式を行い、賞状と記念品を贈りました。なお、最優秀と優秀になった2名は、県コンクールに推せんされました。

入賞者

■最優秀

大野 絃佑(県営壬生住宅)

■優秀

入江 弥(至宝町南)

■優良

落合 友理(至宝町北)

鈴木 綾乃(駅 東)

高山 知子(六美町南一)

福井 健太(おもちゃのまち)

都富 健太

(西部)

梁島 勇太

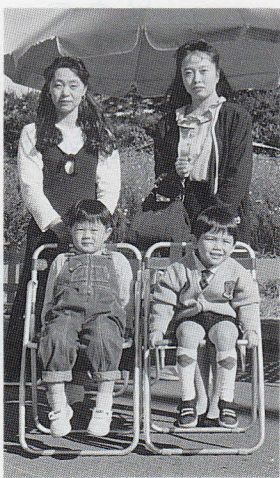
(県営壬生住宅)

長谷川 弥香

(若 草)

北川 美帆

(県営壬生住宅)



最優秀賞の絃佑ちゃん(右)と優秀賞の弥ちゃん(左)

11月は国民年金制度推進月間です

「明日のあなたを考えると…
年金はあなたが主人公です」

国民年金には全員が加入！

(日本国内に住む20歳以上60歳未満の人)

自営業の人はもちろん、サラリーマンやその奥さんも国民年金の加入者となります。

このようなしくみになっています

	厚 年 金	生 金	共 年 金	濟 金	
国民 年金	国民 年金	国民 年金	国民 年金	国民 年金	国民 年金
←自営業者→	←	←サラリーマン→	←	←サラリーマンの妻→	

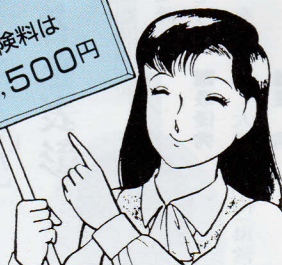
※厚生年金、共済年金は上乘せて支給されます。

平成3年4月1日からは今まで加入するしないは任意だった学生も、20歳になったらすべて加入しなければならなくなりました。

納めて安心、 あなたの老後

国民年金保険料は
毎月納めましょう

平成5年度の
保険料は
1ヵ月10,500円



国民年金相談所を開設します

みなさんの年金について、次のとおり相談を行いますので、お気軽におでかけ下さい。

なお、保険料の徴収窓口(過年度分)も同時に開設します。

- ◎日 時 12月21日(火)午前10時～午後2時30分
- ◎会 場 役場第2会議室(2階)
- ◎問合せ先 役場住民課(内線119)

保険料が納められない人は

免除制度があります

のでご相談ください。
免除の手続きをしておきますと、年金を受ける権利が保障されます。

ただし、免除を受けた期間の年金額は、通常のきとなります。



保険料は20歳～60歳になるまで納めます(40年間)

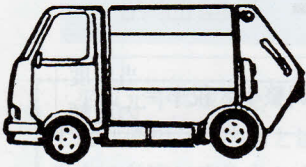
老齢基礎年金を受け
るためには、この間最低25年以上の保険料を納めること(保険料免除期間及びカラ期間を含む)が必要です。

40年間納めて満額の年金額となりますが、それ以上納めても年金額は増えません。

支払った国民年金の保険料は
年末調整や確定申告をする
ときに控除されます。



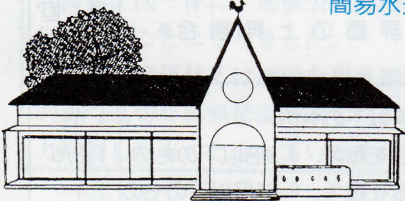
平成4年度還元融資の状況



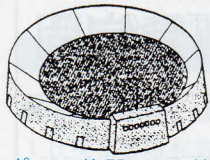
一般廃棄物——101億円



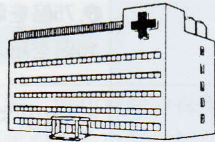
簡易水道——23億円



公民館・保育所
など厚生施設
——15億円



スポーツ施設——5億円



病院事業——3億円

栃木県分の融資総額
147億円

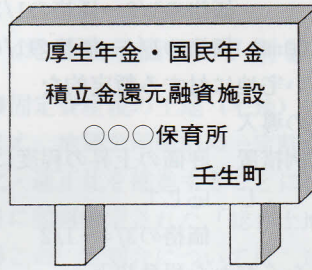


・年金支給の財源に
現在受けているお年寄りの年金の財源になります。

皆さんの納めた
保険料は

・還元融資に

地域の福祉向上と健康づくりに役立つ施設等の整備資金に融資されています。



この看板が目印です

◆年金額◆ (平成5年度)

●老齢基礎年金

737,300円
(月額61,442円)

●障害基礎年金

1級 921,600円
(月額76,800円)
2級 737,300円
(月額61,442円)

●遺族基礎年金

(母・子1人)
949,800円
(月額79,150円)

夫が亡くなった場合、十八歳未満の子や子のいる妻に支給されます。

遺族基礎年金

加入期間中の病気やケガにより障害が残ったときに障害の程度により支給されます。

障害基礎年金

保険料を納めた期間と免除された期間を合わせて二十五年以上ある人に加期間に応じて六十五歳から支給されます。

老齢基礎年金

◆3つの保障◆

国民に共通の基礎年金



と適切な税負担の調整

税負担はどうか？

総合的かつ適切な調整措置を講じることによって、税負担の急激な増加を抑えます。

(算式)
$$\text{前年度の課税標準額} \times \text{負担調整率} \times \text{税率} = \text{当年度の税額}$$

固定資産税

<土地関係>

- ①住宅用地の課税標準の特例措置の拡充
 - 一般住宅用地 価格の1/2→価格の1/3
 - 小規模住宅用地(200㎡) 価格の1/4→価格の1/6
- ②評価の上昇割合の高い宅地に対する暫定的な課税標準の特例措置の導入
 - 評価の上昇割 特例措置 評価の上昇の割合の高い宅地 なし → 応じて 価格の3/4~1/2
- ③宅地について、よりならだかな税負担となるような負担調整措置の実施
 - ①~③の措置により、平成6年度から平成8年度までの各年度の固定資産税は、右上の算式により計算されることとなります。

区分	評価の上昇割合※	負担調整率
住宅用地	3.6倍以下のもの	1.05
	3.6倍を超え、4.8倍以下のもの	1.075
	4.8倍を超え、6.75倍以下のもの	1.1
	6.75倍を超え、15倍以下のもの	1.15
	15倍を超えるもの	1.2
非住宅用地	2.4倍以下のもの	1.05
	2.4倍を超え、3.2倍以下のもの	1.075
	3.2倍を超え、4.5倍以下のもの	1.1
	4.5倍を超え、10倍以下のもの	1.15
	10倍を超え、18倍以下のもの	1.2
	18倍を超えるもの	1.25

※評価の上昇割合とは、平成6年度評価額を原則として、平成3年度評価額で除して得たものです。

都市計画税

<土地関係>

- ◎住宅用地の課税標準の特例措置を新たに導入します。

	(現行)	(改正後)
○一般住宅用地	特例措置なし	→ 価格の2/3
○小規模住宅用地	特例措置なし	→ 価格の1/3
- ◎固定資産税と同様の税負担の調整措置を講じます。
 - 評価の上昇割合の高い宅地に対する暫定的な課税標準の特例措置
 - よりならだかな負担調整措置

<家屋関係>

- ◎固定資産税と同様に家屋の耐用年数の短縮などを行い、税負担を軽減します。

<家屋関係>

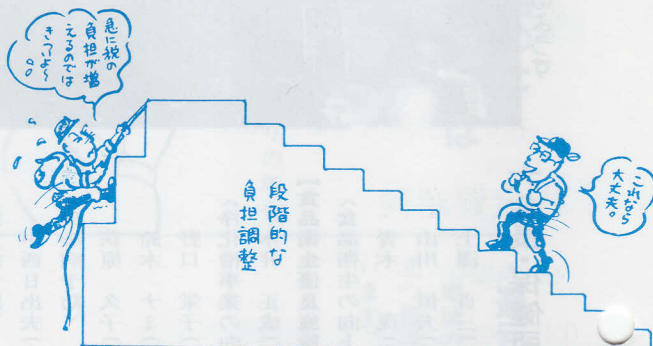
- ◎家屋の評価を見直し、税負担を軽減します。
 - ◆家屋の耐用年数の短縮 (代表例) (現行) (改正後)
 - 木造住宅 24年 → 20年
 - 32年 → 25年
 - 非木造住宅・アパート(鉄筋) 70年 → 60年
 - 事務所(鉄骨) 50年 → 45年
 - 工場(鉄骨) 40年 → 35年
 - ◆非木造住宅・アパートの初期原価の引下げ (現行) (改正後) 0.9 → 0.8
 - ◆在来分の家屋(既に課税されている家屋)の 3%減価

平成6年度の 評価替え

土地評価の適正化

平成元年に成立した「土地基本法」において、公的土地評価相互の均衡と適正化を図ることが定められ、平成6年度に実施される土地（宅地）の評価替えは、評価を全国一律に、地価公示価格の7割程度を目標に行われることになりました。

今回の評価替えは適切な税負担の調整にあり、総合的かつ適切な調整措置が講じられ、税負担の増加を極力抑制したものとなっています。



固定資産税とは？

■固定資産税とは、土地、家屋、償却資産の毎年1月1日現在の所有者が、その資産がある市町村に、その資産価値に応じて納める税です。

■固定資産税は、市町村税収入の約3分の1を占め、市町村民税とともに、市町村がさまざまな行政サービスを行うための重要な財源となっています。

■土地と家屋については、3年ごとに評価替えが行われています。次の評価替えは平成6年度に行われます。

平成6年度の

土地の評価替えは？

◆平成6年度の評価替えから、土地（宅地）の評価は、地価公示価格の7割程度を目標に、評価の均衡化・適正化を図ることとしています。

〈公的土地評価相互の均衡と適正化〉

●公的土地評価といわれるものには、①地価公示価格（国土庁土地鑑定委員会）、地価調査価格（都道府県）

②相続税評価額（国税局） ③固定資産税評価額（市町村）があります。

●昭和60年代の急激な地価高騰の影響により、これらの間の格差が大きくなって公的土地評価に対する不信を招いていました。

●そこで、平成元年に成立した「土地基本法」においては、公的土地評価相互の均衡と適正化を図ることがはっきり定められました（土地基本法第16条）。

〈地価公示価格の7割を目標〉

●固定資産税の土地（宅地）の評価は、この趣旨を踏まえ、地価公示価格の一定割合を目標に、評価の均衡化・適正化を推進することになりました（平成3年1月に閣議決定された「総合土地政策推進要綱」）。

●この一定割合については、地価が安定していた昭和50年代の「地価公示価格に対する固定資産税評価の割合」の実績などから7割程度とすることとされ、地方税法に基づき設置された中央固定資産税評価審議会と内閣総理大臣の諮問機関である税制調査会の了承を得たうえで決められたものです。

評価額はどうなる？

●地価公示価格の7割程度を目標とする土地（宅地）の評価替えの結果、評価額はかなり上昇することが見込まれます。

●地域によって評価の上昇は異なりますが、全国平均では約3倍程度になると予想されます。



今回の評価替えは、基本的に評価の均衡化・適正化を図る事が目標であり、これによって増税しようというものではありません。

保健衛生功労者など26名が表彰される

10月27日、壬生中央公民館で開かれた第28回栃木地区公衆衛生大会において、本町から次の24名の方が表彰されました。

報 告

大会長・保健所長表彰

- 〔保健衛生功労者(個人)〕
- 〈地区衛生組織活動〉
- 田中 ミヨ(城南)
- 〈医療の向上〉
- 岩上 忠利(安塚三)



栃木地区公衆衛生大会のようす

〔母子衛生の向上〕

- 衆川 里子(安塚三)
- 荒川ノリ子(安塚三)
- 〔栄養改善事業〕
- 山森 ハル(幸町二丁目)
- 上野 育生(幸町三丁目)

〔食品衛生の向上〕

- 田村富美子(幸町一丁目)
- 〔環境衛生の向上〕
- 大島よしみ(城東町)
- 〔水道事業の向上〕
- 宮崎 敏勝(安塚一)

〔狂犬病予防〕

中西日出夫(六美町北)

〔伝染病予防〕

- 荻原 久子(城南)
- 鈴木 ナミ(安塚三)
- 野口 栄子(万町)
- 〔浄化槽事業の向上〕
- 水井 正成(城南)

〔食品衛生優良施設〕

- 青木 茂(青木屋)
- 山川 恒夫(壬生桜寿司)
- 上澤 貞三(中華料理・広州)

大会長・保健所長感謝状

〔保健衛生功労者(個人)〕

- 〔医療の向上〕
- 松村 義光(国谷外道)
- 〔献血功労者(15回献血)〕

協会設立20周年記念大会

まどか、遊俱樂部がブロック優勝

壬生町家庭婦人バレーボール協会(渡辺清雄会長)は今年設立20周年を迎え、その記念大会として第20回町長杯家庭婦人バ



Aブロック優勝のまどかチーム

レーボール大会を9月19日、町総合運動場体育館で開催し、A・Bブロック別トーナメント戦に11チーム(150人)が参加して熱



Bブロック優勝の遊俱樂部

- 有馬世津子(至宝町南)
- 田中 和男(至宝町北)
- 衆川 博子(安塚中央)
- 瀬戸 洋子(安塚二)
- 赤羽根勇夫(安塚中央)
- 針ヶ谷良一(六美町北)
- 渡邊 公夫(稲葉下馬木)
- 藤栄 弓子(安塚二)

また、大会では、世界的な課題となっているエイズ問題の理解を深めようと国際医療協力局エイズ医療情報室長の桜井賢樹先生を招いて、「世界におけるエイズの現状と将来」(正しい理解と共生のために)と題した特別講演を行いました。

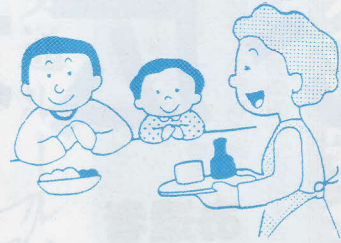
戦が繰り広げられました。

成績

- 〔Aブロック〕
- 優勝 まどかチーム
- 準優勝 むつみクラブチーム
- 〔Bブロック〕
- 優勝 遊俱樂部チーム
- 準優勝 わかばチーム

なお、同協会は記念事業として6月6日、元オリンピックメダリストで現在日立バレーボール指導員の生沼スミエ、加藤きよみ両氏を講師にお迎えしてバレーボール教室を開き、基本パスを中心に技術を学びました。

食事と健康 (52)



大切な食物繊維

食物繊維と便秘との関わりは大きく、食物繊維が少ない食事つまり残さざん(のこりかす)の少ない食事が続くと便秘になりやすいものです。

下の表は、100gあたりの食物繊維の含有量を表したものです。

表の食品などに含まれている食物繊維は、便秘の予防をするほかにもいろいろな効用があります。

食物繊維のはたらき

●食物中のコレステロールの吸収を防ぐ。

……高血圧・動脈硬化の予防
●血糖値の急上昇を抑える。

……糖尿病の予防

食物繊維含有料(食品100g当たり)

ランク	食品名
50g以上	寒天、黒きくらげ、ひじき
30g～	干しいたけ、あおのり、わかめ(干)
20g～	あまのり、まこんぶ、かんぴょう
10g～	いんげんまめ(乾)、そら豆(乾)、きな粉、切り干し大根、大豆(乾)、ごま、干し柿
5g～	わかめ(生)、らっきょう、あんず(乾果)、バナナ(干)、グリーンピース(缶)、落花生、ピーナツバター、糸引き納豆、ポップコーン、栗(甘栗)、うずら(煮)、凍り豆腐、おから、生しいたけ、おたふく豆、えんどう(ゆで)、押麦、えだまめ
3g～	ファイバーパン、ぶどうパン、パン粉、干しそば、しらたき、ポテトチップス、カシューナッツ、栗(生)、オクラ、かぼちゃ、ごぼう、パセリ、めキャベツ、しめじ

●腸内の有害細菌の繁殖を防ぐ。
……大腸ガンの予防
●消化吸収率を低下させる。
……肥満予防
昔は、かすとしか思われなかった食物繊維も、現代では先に述べたように、重要な栄養素として考えるようになりました。

加工食品が増え、柔らかいものを好む人たちが多くなり、1日の食物繊維の摂取量が減っている今日、わたしたちは『食物繊維』を意識し、それが含まれる食品をもっとたくさん食べるようにしましょう。

(最終回)

“おもちゃ団地”

チャリティバサール

12月11日(土)～12日(日)

- ★会場の厚生会館以外の店は、おもちゃ団地と関係ありませんのでご注意ください。
- ★品物の多くは半端物ですが、ご満足いただける品物を多数そろえました。

ご家族連れでお早めにお出かけください。お待ちしております。

- ◆じかん 午前9時から午後4時まで
- ◆ところ おもちゃ団地厚生会館

栃木地区防犯大会で表彰

第12回栃木地区防犯大会が10月13日、壬生中央公民館で開催され、約500人が参加しました。

【表彰受賞者】(当町関係)

○防犯功労者

- 人見 武(栄町)
青木 三平(七ツ石松原)
齋藤 晃(落合)
井上 眞夫(緑町二丁目)
○防犯ボスター入選者

《小学生の部》

- (金賞)
伊澤 洋之(壬生小5年)

(銅賞)

- 大山 恵美(壬生小6年)
《中学生の部》
(金賞) 酒井 庸博(壬生中2年)
(銀賞) 早乙女貴子(壬生中3年)
篠原 里実(壬生中1年)
(銅賞) 伊澤 敏浩(壬生中3年)
野口 純子(壬生中3年)
(佳作) 中村 健二(壬生中3年)
本間美美枝(壬生中1年)
湯澤 弘幸(南犬飼中3年)

い広場

青春スケッチ



お達者 カップル



⑥8 安塚一

鈴木 理一郎さん(88) 夫妻
アイ子さん(82)

「1日に2回、自転車に乗るのが日課」という理一郎さんは、車があまり通らない田んぼ道を

約30分間、作物の様子を見ながら自転車走らせています。ちよつと遠くへ足を延ばす時は、

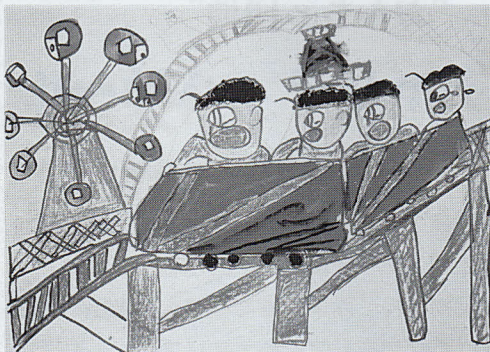


ホームスティしてみたい

緑町一丁目 ^{ほにょう}羽生 千恵さん

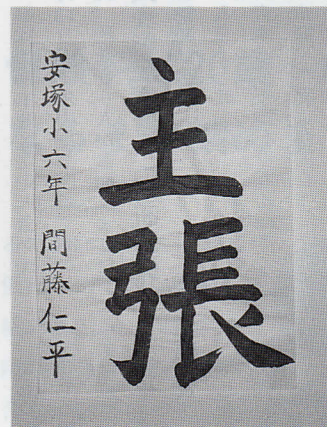
「子供の頃入院した時、優しくしてくれた看護婦さんへの憧れから、自然にこの仕事を選びました」という千恵さんは、獨協医科大学付属病院小児科のさわやか看護婦さん。

この仕事をしていて嬉しいのは、退院した患者さんの元気になった姿に接した時です。将来、ホームスティしてみたいと抱負を話してくれました。

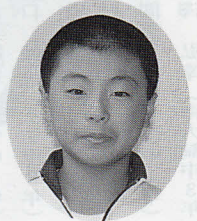


「ジェットコースター」

安塚小学校3年
矢倉 亮



安塚小学校6年
間藤 仁平



私の作品

ふれあ



1時間ぐらいかけて国谷や上長田の方までも行くそうです。

70歳の時、老人会に入会しましたが、入って直ぐに会長代理となり、それから7、8年老人会長を務めました。また、お風呂が大好きな理一郎さんは風邪をひいたこともないそうで、「結婚してから半日寝たことがない」と話していました。

アイ子さんは、裁縫や編み物が大好きで家事の手伝いの合間に行っています。農協婦人部にいたとき、詩吟講座（月1回）で8年ぐらいい先生に習い、初段、

そして中傳（中）の免許まで取りました。昔はよくいろいろな席で詩吟を披露したそうです。

今年で結婚して59年目を迎えました。その間、6人のお子さんを育てられ、現在、3世代同居しています。2人とも何でも食べますが、理一郎さんは甘いものが好きで、糖尿病になつてから医者にウイスキーなら少しは良いといわれて飲み出した「コップ1杯の水割りが夕方の楽しみ」だそうです。そのウイスキーも「子どもたちにもらうので買ってない」と話していました。

理容奉仕の3人を表彰

壬生ロータリークラブ

壬生ロータリークラブ（福田健 会長）は、10月のロータリー職業奉仕月間にふさわしい活動として、町内で長年、理容奉仕活動をしている中村順子さん（北小林）、川出千鶴子さん（安塚三）、篠原利喜江さん

表彰された写真右側
3人目から篠原さん、
中村さん、川出さん

（安塚三）の3人を表彰しました。3人は、昭和60年にグループで奉仕活動を始め、63年に壬生町理美容奉仕会（篠原金三会長、会員46人）の結成に参画。以来、その中心メンバーとして、特別養護老人ホーム「しもつけ荘」と老人保健施設「みなと荘」を年6回訪問し、両施設のお年寄り約140人の無料散髪を行っています。

チビっ子アルバム

美里ちゃん
（9歳・長女）

良美ちゃん
（7歳・2女）

美佳ちゃん
（4歳・3女）



奈々ちゃん
（2女）
5歳

香織ちゃん
（長女）
8歳

お母さんからの一言
（母）若林 ゆう子さん（通町）

姉妹仲良く元気に育ってほしい。



お母さんからの一言
（父）小森 淳男さん（母）千鶴子さん（上表町）
素直で明るく元気に育ってほしい。

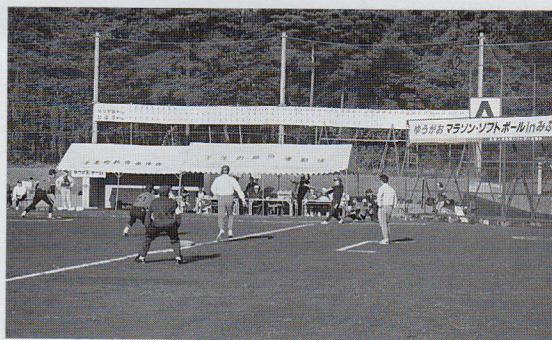
陸作業所生が梨狩り楽しむ

障害者授産施設の陸作業所生が9月17日、六美町の梨園で梨狩りを楽しみました。これは、小林製作所（小林幹博社長）が、同作業所で部品の組み立てを発注している関係で毎年招待しているものです。



40チームがマラソンソフト楽しむ

10月9、10日の両日、町ソフトボール協会（塩澤弘 会長）主催の第2回「ゆうがおマラソンソフトボール inみぶ」が町総合運動場で開かれ、40チームが好プレーや珍プレーの楽しい試合を展開しました。



20時間にわたって熱戦が展開されたマラソンソフトボール大会

老人スポーツ大会

ゲームで親睦を深め合う

壬生町老人クラブ連合会（梁島定治会長）主催の第16回老人スポーツ大会が10月7日、町総合運動場で開かれ、スプーンリレーや紅白球入れなどをして、会員相互の親睦を深めました。

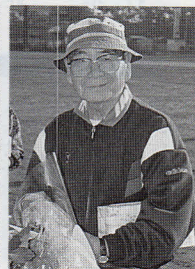


出場者最高齢の鈴木長さん（92歳）のスプーンリレー

町民歩け歩け大会

200人が朝の散歩楽しむ

総合運動場を発着点として約4.4kmのコースをウォーキングする第24回町民歩け歩け大会が10月10日、70歳以上のお年寄り34人を含む約200人の老若男女が参加して行われ、朝の散歩を楽しみました。



最高齢参加の渡辺岩五郎さん

- 金5千円
- 金2千478円④ 岩田幸子様
- 金8千534円②⑧ 衆川ひさ様
- 金5千円③ 館野ミヨ・須藤トミ様
- 金30万円⑦ 栃木地区遊技場 力追放協議会様
- 金1万2千円④ トータル
- 金1万円⑤ 壬生地区配食サー
- ビスグループ・町婦人会様
- 金5千円 (旬早乙女工務店様)
- 金1万円② (株) 齋藤食品様
- 金3千円② 清水正三様
- 金3千円⑥ 陶芸クラブ様
- 金4千円④ 日光彫・刻字彫教室様
- 金3万円① 町老人クラブ連合会様
- 金4万6千421円 緑町二自治会体育部・婦人部・育成部様
- 金5千円② 墨絵教室一同様
- 金5千円③ 両毛ヤクルト販売増山・藤田・柏崎・安納・小谷野様
- 金1万円⑨ ボランティアアグル
- ブ虹の会様
- 金1万円⑤ 配食サービスグループ南大飼地区様
- 金3万3千850円 増田国久様
- 金5千円⑦ 消費者友の会様
- 金5千円 神長正八様
- 金5千円⑩ ガールスカウト栃木県第18団様

寄付（社会福祉協議会）

（○数字は寄付回数）

坂田・栗橋チームが優勝

第17回石橋地区消火競技大会が10月1日、町総合運動場で開催。町婦人防火クラブ（大畑トシ会長）の坂田寿子・栗橋和江チームが優勝し、危険物保安協会選抜のJAみぶ消防班＝落合章男・鈴木健夫チームも準優勝に輝きました。

優勝の坂田・栗橋チーム（写真中央）



建設業組合が道路清掃

明るいまちづくりに貢献しようと壬生町建設業協同組合（佐藤昌男理事長）の組合員41人が10月23日、県道宇都宮・栃木線（町総合運動場～おもちゃのまち）で清掃作業を行いました。



お年寄りが安全運転学ぶ

秋の交通安全運動期間中の9月29日、壬生自動車学校で老人クラブ員を対象に運転マナー講習会が開かれ、運転マナーの向上と自己流運転の反省、初心に帰った運転の大切さを学んでいただきました。

熱心に講習を受ける老人クラブ員のみなさん



壬生町ゲートボール協会では、お年寄りの防犯意識も高めてもらおうと、町総合安全会・町防犯組合、栃木警察署の協力をえて10月12日、町総合運動場で開かれ、栃木警察署員チームも参加。昼休みには、栃木警察署鳴防犯課長の講話が行われました。

- 優勝 国谷外道 ○準優勝 北小林
- 3位 城舟・上長田

第1回防犯運動ゲートボール大会



優勝の国谷外道チーム

俳句

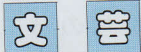
病む妻を寝かせてよりの夜長かな
宇井 秋汀
そばの花山のくぼみに日を置きて
高山香代子
水口に月遊ばする青田かな
安原 昌子
病灯を消されて夜長はじまりぬ
茂木 富美

鈴木 文二

遠き日に父と荷車引きし道昨日の如く虫鳴きおりぬ
篠原 マサ

短歌

靱すりてみれば不作は実感となりて
寡黙の雨の日の午后
荒川 和子
雨ざらしのポストを避けて局へゆく
ブルーの文字が滲まぬように
石井 ヒロ
果てしなき夢と知りつつ求めし
は望みをつなぐ宝くじなり



文化協会文芸部選



人権の意識を高めよう

人権週間 12月4日～10日



国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう

世界人権宣言45周年

入権啓発テーマ

- エイズに対する偏見をなくそう
- 高齢者の人権を大切にしよう
- いじめ、体罰の根を絶とう
- 部落差別をなくそう
- 女性の地位を高めよう
- 障害者の完全参加と平等を実現しよう

「世界人権宣言」は、1948年(昭和23年)12月10日に国連で採択され、これを記念して12月10日を「人権デー」と定め、すべての加盟国に対して人権思想の啓発のための行事を毎年実施するよう要請しています。

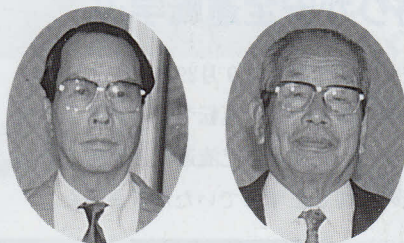
これを受けて法務省と全国人権擁護委員連合会では、各関係機関および団体の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4～10日)を「人権週間」と定め、広く国民に呼びかけるとともに人権意識の普及高揚を図っています。

今年も、世界人権宣言採択45

周年に当たり、「第45回人権週間」として ①国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう―世界人権週間45周年― ②子どもの人権を考えよう ③部落差別をなくそう ④女性の地位を高めよう ⑤障害者の完全参加と平等を実現しよう―の5項目を強調事項として全国各地で集中的な啓発活動が行われます。

この週を機に、ともすれば日ごろ見失いがちな人権について改めて思い起こし、いっそう「人権を尊重する意識」を高めましょう。

人権擁護で法務大臣から感謝状



松野 幹氏 田邊 武氏

田邊 武氏(舟町)は昭和59年6月から今年の8月までの9年間、また、松野 幹氏(安塚中央)は昭和62年7月から今年の8月までの6年間の長きにわたり人権擁護委員として人権の擁護、人権思想の普及高揚に尽くされました。

この功績に対して9月1日、法務大臣より田邊氏と松野氏の両名に感謝状が贈られました。

同和問題講演会

県は、「人権週間」(12月4～10日)を「同和对策推進県民運動強調週間」と定め、各種の啓発活動を行います。

その一環として、同和問題についての正しい理解と認識を深めていただくために、次の日時で同和問題講演会を開催します。

◆日時 12月2日(木)
午後1時～4時

◆会場 栃木県総合文化センター

◆内容 ○同和对策推進県民運動「啓発ポスター」入賞

者表彰 ○同和对策推進県民運動「人権に関する作文」入賞者表彰 ○「人権に関する作文」最優秀賞作文の朗読発表

○講演会
演題「被差別民衆の担った文化と技術」―部落史を見直す―
講師 桃山学院大学教授 沖浦 和光氏

入場料 無料
◆問合せ先 栃木県県民生活部同和对策課
☎0286(23)3026

ナイター

サッカー大会

第9回壬生町ナイターサッカー大会が10月1日から16日までの11日間、町総合運動場で町内外から19チームが参加して開かれました。

成績

優勝 富士重工サッカー部
準優勝 壬生FC
第3位 獨協医大メッツァーズ
バカボンズ

12月の納税等

- 固定資産税(3期)
 - 都市計画税(3期)
 - 国民健康保険税(6期)
 - 国民年金(9期)
- (納期限12月27日)
- 納期限間際には、納付窓口が大変込み合います。早めに納付しましょう。

まちなうごき

11月1日現在
総人口 40,037人(8)
男 19,756人(8)
女 20,281人(±0)
世帯数 12,095世帯(10)
()内は前月比